

# 地域の恵まれた環境を活用して

～川内公民館や白瀧神社、自然観察の森での活動を通して～

桐生市立川内南幼稚園

## 1 はじめに

川内南幼稚園は、桐生市中西部に位置し緑豊かな山々に囲まれ、山田川や小倉川が地域内を流れ渡良瀬川に注ぎ、身近なところに自然が残っています。また、長い歴史をもつ神社やお寺も数多くあります。しかし、家庭ではなかなか地域の人々とのかかわりや施設の利用をすることが少ないようなので、幼稚園で友達と一緒に地域の施設の利用や行事に楽しく参加したりしている。そのような経験を積み重ねていくことが、幼児の豊かな心を育み、「川内を好きな子」しいては、「桐生を好きな子」につながっていくと考える。

## 2 概要

### (1) 実践のねらい

- ① 地域の施設を知り公共でのマナーを守り楽しく活動をする。
- ② 地域の活動に参加し、様々な人とのかかわりを通して地域に親しみをもつ。

### (2) 内容

- ① 「川内公民館での活動への参加」
- ② 「白瀧神社巡り」
- ③ 「自然観察の森散策」

## 3 活動の様子

### (1) 「川内公民館 七夕飾り・クリスマスツリー飾り・川内文化祭への参加」

川内公民館へは図書館の利用をしています。図書コーナーで借りた絵本を読んだり、家庭に持ち帰ったりして絵本に親しんでいます。公共の施設利用のマナーを守って、楽しく絵本を選んだり読ませたりしていただいています。また、年2回公民館入り口に「七夕飾り」や「クリスマスツリーの飾り」をさせていただいています。飾りは園児の手作りです。一つ一つ丁寧に仕上げた飾りは、公民館を利用するお客様にも好評です。「きれいだね」「どうやって作ったの？」など、優しく声をかけていただき、地域の皆さんと交流をさせていただいています。11月には、元川内北小学校にて盛大に「川内文化祭」が開催され、幼稚園の園児も歌やリズムを披露し、地域の皆様に喜んでいただいています。



自分で選んだ絵本は楽しいな



クリスマスツリー飾り



文化祭で歌とリズムを披露

## (2) 「白瀧神社巡り」

桐生織物の発祥を伝える白瀧姫伝説がある白瀧神社へおりひめバスに乗って行きました。参道の石段を登ると、大きな岩（降臨石）があります。その岩に耳を当てると機音が聞こえるという言い伝えがあり、そーっと耳を当ててみました。「機織りの音が聞こえる」と園児は大喜びでした。また、重要無形民俗文化財「白瀧神社太々神楽」の神楽面を見て驚いていました。



「白瀧神社の前でパチリッ」

「どんなお願いごとを

「機織りの音が聞こえるかな」

したのかな？」

## (3) 「桐生自然観察の森」

桐生自然観察の森では、レンジャーさんがプログラムを組んで下さり、四季折々の生き物の生態などを知ることができます。子どもたちは自然観察の森での活動が大好きで、図鑑を持って出掛け、昆虫の名前を調べたり、観察したりして楽しんでいます。里山の中を歩き、自然を肌で感じながら過ごすことは子どもたちにとって忘れることのできない経験となることと思います。



自然観察の森の約束を確認し森の中へ

山の頂上を目指して元気に歩きます

## 4 おわりに

川内の地域には、たくさんの自然と素晴らしい施設があり、その恵まれた環境のなかで子どもたちは刺激や情報を五感を用いて豊かに感じ取っている。また、このような経験が家庭にも広がり保護者も地域の良さを改めて感じている。このように、地域の人々の温かさや、地域の良さを感じられることをこれからも継続し、桐生の良さを伝えていきたい。